

真光寺川通信

10月号--通算第166号--

2016年10月9日

“私は真光寺川のオイカワ！” =真光寺川のお魚飼育日誌=

昨年9月真光寺川でウッカリ釣り上げられた私。オイカワのオス。体長約10cm 年齢？ それから今のご主人様に大切に飼われている。60cmの水槽の中で真光寺川の何種類かの仲間達10数匹と一緒に！ 多すぎて息苦しいが減らせないらしい。

ご主人様達は毎月第2日曜日に、真光寺川を清流にしたいとボランティア活動をしている。その時、皆様に見てもらいたいと、下堰親水で水槽を展示。道行く人たちが立ち止

まって見てくれると皆嬉しそうだ。

今水槽にいるのは真光寺川の仲間達。オイカワ、タモロコ、モツゴ（クチボソ）ヨシノボリ、エビ、ドジョウ、ザリガニ、この他川にはカマツカ、ナマズ、コイなどもいる。7月に行われた川まつりに向け、ご主人様達はカマツカ、ナマズを補まえた。カマツカは残念ながら水槽から飛び出て死んでしまったが、70cm近くの大きなナマズは川まつりの際、大人気だった。その後ナマズ君には川に



私は真光寺川のオイカワ

戻ってもらったようだ。

現在の水槽での生活はお陰様で快適。私達には水の流れが必要。その為に上部に設けられたフィルターが一方から水を吸い上げ、他方に流し込むことで水の流れを作り、同時にフィルター内部の砂利層で有益なバクテリアを生成、水質をコントロール。また十分な酸素補給の為にエアレーション。水温の低くなる冬場はヒーターを入れ20℃位に保ってくれている。問題は夏、私たちは高い水温が苦手、その時は凍らせたペットボ

トルで30℃位に抑えようと頑張ってくれている。餌は市販の川魚用に時々冷凍赤虫等もくれる。これは大ご馳走、食事タイムは毎日朝晩2回。お陰様で皆健康そうで絶好調。ポイントは水質、水温、酸素、適度な水流、水草、そしておいしい餌。競って餌を追う私達の姿をご主人様はいつもウットリとして見とれている。

私はこの春からキレイな婚姻色を発色、立派な追星も出た。そこで何匹かいるメスにアタックし産卵を促した。成功したと

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

思うが稚魚の成育まではいかなかった。ご主人様は来年こそはと思っているようだ。さて・・・？

た だ、最近になって真光寺川での生活が懐しく思えてきた。ここでの生活は安全で、食事も不自由しないが、この狭い空間に少々息苦しくなってきた。確かに川で

の生活には危険が一杯で、いつも気がぬけない。特に鳥に狙われたら大変！また水質が悪くなったり、洪水にも。でも戻ってみたい。いつの日かキレイになった川で私たちが群れをなして泳ぐ姿を見てもらいたいものだ。

(文：志田 徳雄)

8-9月の清掃報告： 8月は体験ボランティア9名が参加しました

8月14日は風もなく曇りの盛夏には珍しい清掃日和に恵まれました。この日は町田ボランティアセンターの紹介で町田総合高校生8名(男6名、女2名)と日本大学の男子学生1名が体験ボランティアとして参加してくれ、総勢20名で清掃を行いました。いつものとおり流域を分担して、学生にはゴミの多い矢崎橋下付近の清掃をお願いしました。川の中に入り熱心にゴミを回収してくれました。この日は全員で22袋のゴミを拾いました。川ではオイカワなど小魚が沢山泳いでいました。

9月11日は曇り。早朝の雨が上がり水量が少し多めでした。この日は10名が清掃に参加してゴミを15袋と5mのホースなどを拾いました。川辺では赤い彼岸花が咲きはじめていました。



8月の清掃日：体験ボランティアと共に(一部)

11月・12月の清掃(クリーン作戦)の予定

- ☆11月13日(日)、12月11日(日)
- ☆集合：9:30 下堰親水場
(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)
- ☆持物：軍手、その他ごみ袋、火ばさみや長靴など一部用意があります。

☆解散予定 11:00
真光寺川の川の中と川の周辺のごみを分担して拾います。どなたでも参加できます。

ご一緒に川をきれいにしませんか

メダカポスト：お礼

8月～9月は鶴川4丁目の菅原様からのご寄付に一木会・見つめ会・めだかポストへのご寄付を合算し4,159円でした。

真光寺川を清流にする会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治
事務局：黒田 TEL/FAX:708-4269
(ご意見・問合せは黒田までお寄せください)

☆真光寺川を清流にする会のHP

<http://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。